

指先から滴り落ちる混沌

ダンスの犬 ALL IS FULL 公演

2014年10月15日(水) 7:00開場 7:30開演
アトリエピエール 料金 当日 ¥2,500 前売 ¥2,000

ある写真雑誌で“崩壊する写真”という文字が目飛び込んできた。これはかなり以前からだが、写真そのものが、アナログからデジタルへ、紙からネットへ、カメラからスマホへ、静止画から動画へ（FBでは本当に移行しつつある）と、それぞれが長年培っていたベクトルが、もの見事に崩壊が進行している。この浸蝕現象は、他の表現分野すべてにまで共振していると同時に、日常の身体にまで及んでいる。身体を動かす主の在り方が変質、変容。朝目が覚めた時から何か少しずつ変化しているのを感じる。

すべてが“こうだったらいいのにな〜”と、どこかのCMコピーのように、お人好しに思い込んでいたすべてが、足場から崩れている。直ちに危険はありません、でも。という日常身体をどう対処して良いのか。今日も目覚める朝、両腕をだらりと垂らし、指先に神経を集中させることで、今を感じ、次に一秒に向かう。

母性がそのまま身体に表出する女性ではなく、価値観を抱え込んだら、なかなか訂正できない男性の身体をまさぐってみたい、と今思う。

4人の指先から滴り落ちる混沌が、どう空間をシェイクしていくか、楽しみでもある。



猪先から滴り落ちる混沌

2014年10月15日(水) 7:00開場 7:30 開演
ダンスの犬 ALL IS FULL 公演 料金 当日¥2,500 前売¥2,000
アトリエピエール



岡田隆明

1990年代の初頭から踊り始める。いま考えると無謀だった。ほとんど失敗続きだった。シリーズ「動くものと動かないもの」の後、シリーズ「二重の外出」を続行中。深谷正子「ダンスの犬」の作品に縫部憲治とともに参加。浦辺雅祥とのデュオ等々。記録をとっていないので年々プロフィールを書くのが苦しくなる。



七感弥広彰 (ななみこうしょう)

80年代はライブハウスで音響などを手伝いながらロックバンドでオリジナル曲を歌っていた。演劇の野外公演などにも関わるうちに 集団からの離脱と身体への関心の移行により踊り手に転向。踊り手としての初舞台は1999年に京大西部講堂その後藤條虫丸氏のカンパニー阿羅漢にメインダンサーとして所属 同じ頃工藤丈輝氏の舞踏ワークショップに参加以降土方翼メソッドを研究。2003年独立と共に渡仏。カンパニー danseSauvage を立ち上げ劇場から路上まであらゆる場所で公演とワークショップを開催。Festival d'Avignon off には2010年から2013年まで正式参加している。近年の活動としては南仏の演劇カンパニー ZUMA? との共同製作「Un je?neur」Text F・kafka。一般公募の市民とのクリエイション作品「SALAMANDRE」Text 井伏鱒二。Festival pretenps des arts de Monte-carloの招聘でカンパニー danseSauvage「Paysage lunaire」モナコオペラ座。鈴木ユキオとの共同振付デュオ「N/S」Festival Nous n'irons pas? Avignon。



武智圭佑

ロック・演劇を通過してダンスへ。コンテンポラリーダンサー山崎広太のWSに参加し、影響を受ける。ダンサーとして佐藤健司、長谷川六らの作品に参加。2000年よりダンス作品を創作し始め、ソロでノイズ演奏とダンスを融合させたパフォーマンス活動を開始。2003年からはノイズとダンスのユニット・maguna-techを共同主宰する。現在は、maguna-tech作品のほか、他ダンサー、舞踏家への楽曲提供なども行っている。



縫部縫助

1980年原田伸雄(青龍会主宰)と出会って踊り始める。1983年「イントロン」で始動した。2013年9月「ランゲルハンス島」、10月「エミール」(舞踏青龍会「肉体の四季」第一朶)、12月「よるのそくど VOL.2」(深谷正子作・演出)参加。身体とも言い、肉体とも言う、自分とも言い、意識とも言う。骨を踊る、骨が踊る。



深谷正子

1976年より「動体証明シリーズ」開始。ソロの活動とともに深谷正子ダンスカンパニーとして多くの作品を発表。2000年よりカンパニーの名称をダンスの犬 ALL IS FULL と改める。「よるのそくど」、「動体証明・沸点」、「裂けていく月・2」、「SO WHAT フタをする」、「SO WHAT 螺旋」、「アリス夏至」、「アリス深呼吸」、「アリス SCRATH」、「この世に生まれた日の朝が見える」、「スパゲッティ」を発表。2013年から2014年にかけてアートスペース Kiten にてGUUシリーズコレクションを佐藤ベチカと展開。2014年5月深谷正子ダンスエスキース「自然は実に浅く埋葬する」ダンスリレー5日間(ストライプハウスギャラリー)。

作・演出 深谷正子
出演 岡田隆明 七感弥広彰 武智圭佑 縫部縫助
衣裳 田口敏子
照明 玉内公一
音 武智圭佑一
ビデオ 坂田洋一
制作 ダンスの犬 ALL IS FULL
フライヤーデザイン 沼田皓二

問い合わせ
ダンスの犬 ALL IS FULL 船橋市二和東6-2-33 TEL:047-447-0073
mail: tamauchi@tcore-photo.com



スタジオピエール
(JR総武線 浅草橋駅 / 都営浅草橋駅 徒歩5分)
〒111-0053 東京都台東区浅草橋5丁目7-6